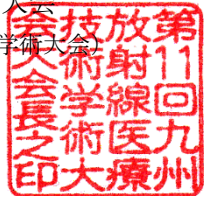


殿

第 11 回九州放射線医療技術学術大会
(第 65 回日本放射線技術学会九州支部学術大会)
(第 62 回九州放射線技師学術大会)
大会長 江藤 芳浩



第 11 回九州放射線医療技術学術大会への参加について (お願い)

謹啓 時下、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。

平素は本学術大会事業に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、第 11 回九州放射線医療技術学術大会を、平成 28 年 11 月 5 日 (土)～6 日 (日)、大分県別府市の別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza にて下記のとおり開催する運びとなりました。本学術大会は (公社) 日本放射線技術学会九州支部ならびに九州地域放射線技師会、(公社) 日本診療放射線技師会の合同開催により、会員の資質向上ならびに放射線医療技術の発展に寄与することを目的に開催致します。

つきましては、業務多端の折、甚だ恐縮では存じますが、貴施設職員の本学会参加についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

会 期	平成 28 年 11 月 5 日 (土)～6 日 (日)
会 場	別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza 〒874-0828 大分県別府市山の手町 12 番 1 号
大会テーマ	「放射線技術の飛躍 ～ 求められる深化と多様性～」
参加登録費	会員：3,000 円 / 学生：1,000 円 / 非会員：6,000 円

特別講演 座長 井手口忠光 (公益社団法人日本放射線技術学会 九州支部長)
「看護ケアを科学する方法論の構築～褥瘡ケアの体系化を目指して～」
講師 真田弘美 先生 (東京大学大学院医学系研究科
健康科学看護学専攻老年看護／創傷看護学分野 教授)

シンポジウム 「放射線技術の飛躍 ～ 求められる深化と多様性～」
座長 江藤芳浩 (第 11 回 九州放射線医療技術学術大会 大会長)
城生朋頭 (公益社団法人日本放射線技術学会 九州支部 理事)

1. 「放射線技術の発展と人材育成 ～ 科学研究費助成事業を通じて～」
九州大学 大学院医学研究院 保健学部門 教授 有村秀孝
2. 「放射線技術の深化 ～ 形態から分子の世界へ～」
金沢大学 医薬保健研究域保健学類 教授 川井恵一
3. 「疾患に向き合う放射線技術 ～ 多職種との共同研究のすすめ～」
霧島市立医師会医療センター 医療技術部長 平賀真雄
4. 「原子力災害対応に求められる放射線技術の知識」
佐賀県健康福祉部医務課 (佐賀県放射線管理士部会長) 東島和久

そ の 他 一般研究発表、市民公開講座等

以上